

12/16(木) SOS の出し方・受け止め方

6年1組 番

【ケース】

児童会の集会の準備をがんばっている山田さん。

同じ委員会の6年生が活動に消極的でいつも自分にばかり仕事を任せられていると感じている。同じ委員会で、仲が良いと思っていた川村さんには特に協力してもらいたいと思っているけれど、最近避けられたり無視されたりしていると感じている。

今日は児童会の時間に一緒に会場の教室へ行こうと約束していたはずだったのに、先に行ってしまった。

【聞くときのマナー】

- * まず“気持ち”を考える
- * 否定しない
- * 最後まで聞く

【心の痛み】

- 「悲しい」「つらい」「嫌だ」
- 「困った」「イライラする」
- 「モヤモヤする」

ステップ1 山田さんの“心の痛み”はどんなことだろう。理由も考えてみよう。

・
・

【考えるときのポイント】

- * がつらい・悲しい
- * に困っている
- * が になってほしい

ステップ2 あなたが山田さんだったら・・・

【話すときのマナー】

- * “困っている”ということが伝わるように
- * 真剣な気持ちで伝える

だれに	どうやって話す？
	「
友だち	「

相談するときのキーワード

「あのさ・・・」

「そういえばさ・・・」

「 のことなんだけどさ・・・」

「ねえ、きいて！」

「ちょっときいてもらいたい話があるんだけど・・・」

「今話してもいい？実は・・・」

「どうしたら良いか分からないことがあるんだけど・・・」

「 なことがあってさ！」

「いきなり話をかえてもいい？」

「前から話したかったんだけど・・・」

「怒らないで聞いてほしいんだけど・・・」

「まじめな話なんだけど・・・」

「真剣な話なんだけど・・・」

ステップ3 グループでロールプレイ：1人が山田さん役になり、他の2～3人に話してみよう。
山田さんにかかる言葉を考えて、山田さん役の人に続いて話してみよう。

相談を受け止めるときのキーワード

「うん、うん。」

「それってこういうこと？」

「よく話してくれたね。」

「それはつらかったね。」

「大変だったね。」

「そう思ったんだね。」

「悲しかったんだね。」

「そっかあ。」

「話してくれてありがとう。」

「なるほど。」

「きつかったのに、よくがんばったね。」

「嫌な気持ちだったよね。」

「にもきいてもらおうよ。」

「いっしょに のところに話に行こうよ。」

ステップ4 ふりかえり

今日の授業で学んだこと、これからの生活に活かせそうだと感じたことを書きましょう。